



記者資料提供	
平成 28 年 1 月 8 日	
担当課 (担当者)	鳥取砂丘・ジオパーク推進課 乾・塩
連絡先	20-3036 (内線 2542)

鳥取砂丘砂の美術館—第 8 期展示—が盛況のうちに終了しました

総来場者数 479, 117 人 (確定値)

2015 年 (平成 27 年) 4 月 18 日 (土) に開館しました「砂の美術館」第 8 期展示が、2016 年 (平成 28 年) 1 月 3 日 (日) をもって好評のうちに終了しました。結果、昨年第 7 期展示の入場者数を 14, 740 人上回り過去 3 番目に多い総来場者数となりました。

今回は、「砂で世界旅行・ドイツ編～中世の面影とおとぎの国を訪ねて～」をテーマに、世界 10ヶ国から 19 人の砂像彫刻家が 24 作品の砂像を制作し、約 9 カ月に渡り多くの来場者の方に、砂像の神秘的な魅力やはかなさゆえの美しさを楽しんでいただきました。

今後は第 9 期展示「砂で世界旅行・南米編」に向け、その準備を進めていく予定です。

1. 入場者の歩み

入館者数	達成日	備考
10 万人	平成 27 年 6 月 11 日	55 日目
20 万人	平成 27 年 8 月 14 日	119 日目
30 万人	平成 27 年 9 月 26 日	162 日目
40 万人	平成 27 年 11 月 21 日	218 日目

2. 期間中の主なイベント

□砂像公開制作

制作期間：5 月 14 日 (木) ～ 27 日 (水)

作品名：「ドイツ再統一の象徴、ブランデンブルク門 — 25 周年モニュメント —」

制作者：茶園勝彦

□3D プロジェクションマッピング

ファンタジア アッシュェンブッテル
「砂と光の幻想曲 『～Aschenputtel～ 灰かぶり姫 グリム童話より』」

開催期間：8 月 8 日 (土) ～ 16 日 (日) 9 日間

期間入場者：39, 410 人

□鳥取砂丘光のアートフェア 2015 青きジオの世界

開催期間：10 月 31 日 (土) ～ 1 月 3 日 (日) 65 日間

期間入場者：116, 520 人

3. 今後の取組み

□第9期展示準備作業

平成28年1月4日から（砂像解体、第9期砂像用型枠工事、砂像制作）
（第9期展示概要）

- ・展示テーマ「砂で世界旅行 南米編～繁栄の記憶を留める奇蹟の新大陸を訪ねて～」
- ・開催期間 平成28年4月16日（土）～平成29年1月3日（火）

□砂の美術館第9期展示準備中は、1F展示室での資料展示等を行う予定です。

また鳥取砂丘情報館（サンドパルとっとり）では、世界ジオパークの紹介、売店でのオリジナルグッズ、鳥取の特産品等の販売も合わせて行います。

<参考>これまでの入館者数

	開館期間	入館者数
第1期展示	2006年(平成18年)11.18～2007年(平成19年)1.3	100,962人
第2期展示	2008年(平成20年)4.26～2009年(平成21年)1.3	322,197人
第3期展示	2009年(平成21年)9.18～2010年(平成22年)1.3	170,679人
第4期展示	2010年(平成22年)4.29～2011年(平成23年)1.10	414,323人
第5期展示	2012年(平成24年)4.14～2013年(平成25年)1.6	526,768人
第6期展示	2013年(平成25年)4.20～2014年(平成25年)1.5	555,355人
第7期展示	2014年(平成26年)4.19～2015年(平成26年)1.4	464,377人

	通算来場者数達成日	通算開館日数
50万人目	2009年(平成21年)10.19	322日目
100万人目	2010年(平成22年)12.13	647日目
150万人目	2012年(平成24年)12.4	900日目
200万人目	2013年(平成25年)11.16	1,144日目
250万人目	2014年(平成26年)11.21	1,412日目
300万人目	2015年(平成27年)12.12	1,694日目

○昨年度より増加に転じた要因

- ・3Dマッピング、イルミネーションイベント等大型誘客イベントの実施。
- ・「グリム童話」読み聞かせやビアフェスタ等の地元向け誘客イベントの開催。
- ・映画「スター・ウォーズ」とのタイアップによる全国への情報発信。
- ・民間会社の福利厚生事業との連携等各種割引サービスの実施による個人旅行者への訴求
- ・本市インバウンド事業の推進による外国人観光客の増加。